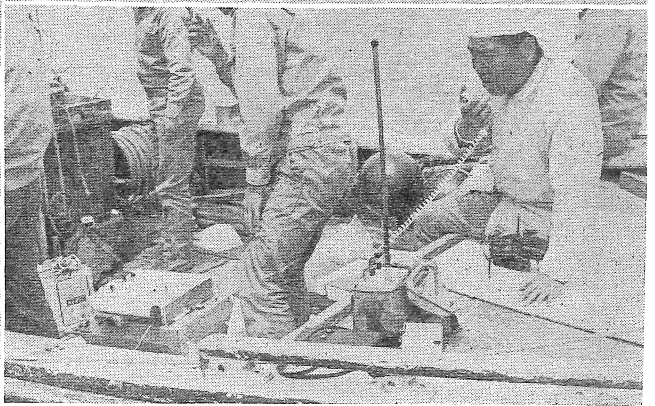
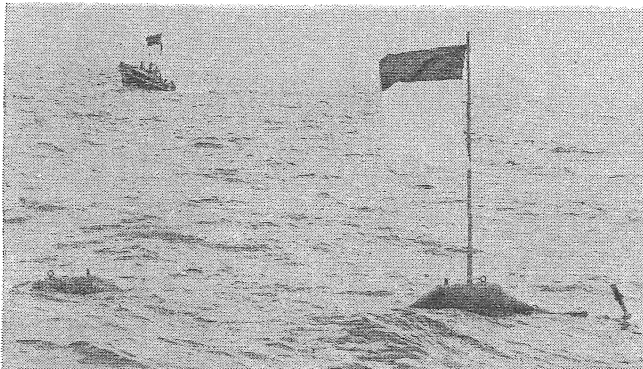


広報 ながはま 6月号



海の調査も終わる

昨年五月の大気調査に次ぐ「長浜地先海域産業公害総合事前調査」の現地調査が、五月二十一日から十日間おこなわれました。この調査はいくまでもなく、長浜町の工業開発が実現する前の海の状態を調査し、公害なき開発に活用するため約二千万円をかけて、通産省と愛媛県がおこなったもので、町や漁協も協力。

調査内容は①海水の流れる方向、速さ、広がり②肱川水の流れる方向、速さ③水質検査—など。

調査には学者を含め約七十人。ヘリコプター一機、船舶延べ四十五隻を動員しました。調査結果は、九月ごろに神戸(予定)でおこなう予定の「模形実験」の結果と合わせて、四十八年三月末までにはまとまる見とおしですが、町では昨年の大気調査や住民六百人の健康調査結果と総合して四十八年五月ごろには公表する予定です。

《写真説明》左上…連続して海水の流れや速さを調べるMT式自動自記流向流速計

左中…海水の表層面の流れや広がり調べるため色素を投入する実験船

左下…調査指揮基地(住吉公園)で指揮に当たる指揮班

右下…投入された色素の流れや広がり撮影するヘリコプター

右下…計測、連絡などにあわただしい実験船上

あなたと町政の立場



この欄は、あなたの声におこたえるページです。直接おたずねがあったこと、町の中でふと耳にふれたあなたの「声」をスクープしています。お互い生活をしているといろいろなことがあります。とくに町のごことでわからないことや不満ごと、ご意見がありましたら、このページがあることを思い出していただき、ぜひご利用ください。ふしぎなもので、自分だけが知らないわからないと思っていることは案外誰もが知らないわからないことだったというようなことが多いものです。あなたと町政の対話の広場。この欄で共にわからないことを知り合いましょ。お気軽に「声」をお聞かせください。

■びっくりした 私の国保税

先般、国民健康保険に加入したら、たったひとりだけの加入なのに月二千三百二十円も税金がかかりビックリしました。なぜ、こんなにかかるのでしょうか。

なお、私の家庭は、教師をしてる長男が世帯主で、嫁や孫たち一家六人で生活をしています。また私は以前に郵便局に勤めていた関係で、退職年金をもらっており

所得があるので長男の健康保険にはいることはできないということでした。

一家の所得が影響しています

よく似た例で、ふしぎに思われる方がよくあります。これにたいする答えは、あなたの家庭のくわしい状況がわかりませんが、抽象的な回答となりますが、結論を申し上げますと、「たったひとりでも、所得や資産がたくさんあれば税額も高くなります。あなたの家庭の場合も多分この所得額が大

きく影響していると思います。しかし、こう申し上げても「私の所得は退職年金だけ」とお考えになると思いますが、あなたの家庭のように世帯主が健康保険の加入者であるため国保に加入することができず、その家族の一部の人だけが加入するような場合（これを擬制世帯という）は、世帯主の所得の一部（家族数分の国保加入者数）も国保税の課税の対象となります。

したがって、あなたの家庭の国保税額は①退職年金と世帯主の所得の一部（あなたの家の場合は六分の一）を合わせた所得②資産制

■保健事業プログラム なぜ別紙に？

「広報ながはま」でお知らせしていた予防接種日などの「保健事業プログラム」は、なぜ別紙にしたのか。

よく伝わって安くあがるため

このことについては、前もってお伝えしておくべきでしたのに、たいへん失礼しました。結論から申し上げますと、別にした方がよく伝わり、しかも経費が安くつくためです。これまでのように「広報ながはま」に載せた場合ですと、①いろいろな記事の中の一つということ目につきにいいほか、切り取ったりあるいは読み終わった他の記事もろとも保存しておかなければなら

これまで「広報ながはま」でお知らせしていた予防接種日などの「保健事業プログラム」は、なぜ別紙にしたのか。これは、

■交通共済の途中加入は？

交通災害共済には年度途中からでも加入できますか？よく「うっかりしていて申し込みを忘れていた」という方に出合いますので……ある区長

はいれます。いつでもどうぞ

交通災害共済の申し込みは事務処理を合理的にすすめる上で毎年三月に各区長さんにとりまとめたいただき、一括して受付していますが、いつでも加入を受け付けていますので掛金（おとな六〇〇円中学生以下二五〇円）と印鑑をもって役場総務課においでくださるようお願いさせていただきます。

なかつたりしますが、これを現在のようにならべたいと、独立した通知となり、手に取ると同時にこれは保健事業プログラムだということがわかるばかりか、そのままよく見るところにはればよいというような利点があるためです。また、安くつくという理由も、計算上明確で、「広報ながはま」の紙面であっての広さの印刷費を計算すると三〜四千元かかっているのに、現在のようなら紙ですと半分の千五百円ですむという結果になるわけです……

47年度区長会における 地区別要望事項とその回答

町では、さる四月二十六日に開いた区長会において、町内のみなさんからの要望事項を各区長さんから伝えていただきましたが、これにたいする回答を五月十六日の春の町政連絡会でおこないました。要望事項およびそれに対する回答は、つぎのとおりです。

① 長浜地区

① 長浜地区内の道路舗装について……車の交通可能な町道は、昭和

四十七年度中にすべておこなう予定。

② 三十七区町道に一部側溝がないので、つけてほしい。

③ 仁久地区の磯崎の町道には、側溝がないので作ってほしい。

……現地を調査し、四十七年度かまたは四十八年度に作る。

④ ダンプに積んだ砂利を路上に落さないよう、道路管理者たる町当局も取締りの機関とともに厳重な行政指導をしてほしい。

……広報や業者への通告などにより

⑤ 山際（六区と七区）に防火施設を早急に設置してほしい。

⑥ 六区金の指石工店前に街路燈を設置してほしい。

⑦ 仁久地区内の製材工場から出

るオガなどの被害は、言語に絶するものがある。一日も早く区民が健康的にも精神的にも安心して生活ができるよう、町においてもあせせんをお願いする。

⑫皮はぎ機から発生するオガなどについては、チェンカパーの移転を要請し、現在用地買収交渉中である。また製材の過程から発生するものについては、完全な建物の建設と適時散水、それに、皮や木くずをたい積しないよう、申し入れをしている。

⑧野犬毒殺をおこなっても、犬の苦情は減っていない。これは飼犬の放し飼いによるものと思われ、厳重に取り締ま

ってほしい。

⑦広報などを通じ、正しい飼育の指導をおこなう。なお、先般の毒殺では九十頭を処理した。

⑥三区の町営住宅のし尿処理は車が入らないため、これまでは穴を掘って処理してきたが、これも限度がきたので困ってほしい。なんらかの措置を考えてほしい。

⑤いろいろな方法があると思うが、むつかしい問題なので、入居者や専門の人々とも相談して対策を検討したい。

⑩仁久地区(一区、六区)は、ローカル放送の視聴ができないので、解消対策を講じてほしい。

⑪正式に申請をしていただいでNHKにたいし共同アンテナ設置助成の方法も運動することにしてほしい。

⑪体育館の使用は木曜日に限られているが、行事の性格によっては、ほかの日にも使用させてほしい。

⑫七月から管理機能を強化するので、できるだけ多く利用できるようにする。

⑫役場庁舎は老朽のうえ、職員

数から見ても非常に狭いので、早急に改築を計画してほしい。

①用地の問題を中心として、将来の長浜町の町勢の推移ともならみ合わせ、専門的に土地利用計画を立てるところで、その中に改築構想も含めているが実施までには今少し時間を要する。

沖浦地区

①沖浦公民館横の町道の整備舗装を早急にのぞむ。

②四十七年度の後期に計画し、四十八年度におこないたい。

③旧中学校跡のこどもの遊び場の整地とサクの設置をお願いする。

④四十七年度中に措置する。

⑤沖浦地区内の街路燈を、水銀灯か蛍光灯に取り替えてほしい。

④四十七年度中に取り替える。

④町の定めているゴミ捨て場の場所へゴミを捨てないよう、厳重に取り締まってほしい。

⑤法でも指定場所以外の場所にゴミを捨てることは禁じられているので、十分広報につとめてほしい。

⑤ゴミ焼却場付近のみかん畑に煙による被害が認められるので調査してほしい。

⑤農協や果樹試験場などに依頼して調査する。

喜多灘地区

①橋立下シンジユ場に消火栓を設置してほしい。

②消火栓では消防効果がうすいので、四十七年度中に県単事業により防火貯水槽を設置するよう計画している。

②県道から喜多灘小学校までの農道を、町道に編入してほしい。

②農林道のうち生活道路的なものはすべて町道に認定する方針で全体的に検討をすすめているので、今しばらく待ってほしい。

榊生地区

①須沢地区のテレビの難視聴を解消してほしい。

②四十七年度に県単助成で実施するよう推進中。

②榊生川の護岸補修工事をしてほしい。

②県が管理しているので土木事務所に調査を依頼したい。

③県道大洲榊生線のうち榊生橋からお宮の下までの道路の幅員を拡張してほしい。

④県道の幅員拡張は土地の入手が問題で、これを地区で解決してもらえば簡単である。

④県道大洲榊生線の延長促進をのぞむ。

④四十七年度特殊改良事業としてこれにあてる経費四百万円が内定している。

出海地区

①出海地区海岸壁下に、波殺しを設置してほしい。

②必要か所を調査し、県へ要望したい。

②町道、農林道(尾坂線、寺院神社横または前面、土居、部落内の主要道、出海橋から海岸まで)、林道(仙王まで)の舗装をしてほしい。

②たくさんあるが、いずれも補助対象にならない狭い道なので町単独でおこなわなければならないから、いっせいにこなう

大和地区

①石橋橋たもと道路を、早く新設してほしい。

②今年度すでに業者に発注済みである。

②百十八区(夫上)の農道の舗装を早くしてほしい。

③現地を調査し、土地改良区の計画にしたがって実施する。

③百九区(三島神社付近)の舗装を早くしてほしい。

③現地を調査し、土地改良区の計画にしたがって実施する。

④豊茂簡水に六か所の消火栓がついたが、ホースの助成を願う

④部落で購入したものに付き、三分の一の補助を出す。

⑤回覧板が少ないので、ふやしてほしい。

⑤希望どおりふやします。

白滝地区

①のら猫が多くなったので、対策をのぞむ。

②よい方法が見つからないので研究してみる。

②有線の夜十時のおやすみ番組は、安眠妨害になるので短くしてほしい。

②できるだけ短くします。なお気になるかたは、ポリウムを下げてやすんでください。

③白滝公民館に管理人を設置してほしい。

③他の館との関係もあるので、今しばらくしんぼうしていただきます。

④水道の水が相変わらず濁るので対策を立ててほしい。

④抜本的に改良するため、四百万円の起債を申請している。

⑤県道バイパスの大洋化成付近の農道が悪路で困るので、善処してほしい。

⑤具体的な内容がわからないので、現地で耕作関係者に事情をききたい。

⑥百四十六区(小谷)の道路が悪いので、修理してほしい。

⑥四十七年度中に修理する。

⑦白滝駅前の大田菓子店から南北両方の側溝の修理をのぞむ。

⑦県が整備するとういう話であったが、そのままになっているので、町で調査をする。

⑧峰大越に街路灯を設置してほしい。

⑧四十七年度中に設置する。

⑨柿早橋の手すりが破損しているのを、修理してほしい。

⑨業者に見積りをたのんでいる。

⑩農協前から上満まで、水道給水管を埋め替えてほしい。

⑩四十七年度中に埋め替える予定。

⑪白滝へ来る観光客のため、駐車場を設置してほしい。

⑪観光協会白滝支部と相談し、土地利用関係について検討をおこなう。

③部落公民館の有線放送電話の維持費を無料にしてほしい。

③公民館部落館、集会所、区長宅など、よく似た性格のもので性質の異なったものがあるものでしばらく時間をとって検討させてほしい。

④上水道水源地のえん提が老朽して、その下の部落は危険にさらされているので、完全な補強をして使用してほしい。

④専門家に診断してもらって善後措置を講ずる。

榊生地区

①須沢地区のテレビの難視聴を解消してほしい。

②四十七年度に県単助成で実施するよう推進中。

②榊生川の護岸補修工事をしてほしい。

②県が管理しているので土木事務所に調査を依頼したい。

③県道大洲榊生線のうち榊生橋からお宮の下までの道路の幅員を拡張してほしい。

④県道の幅員拡張は土地の入手が問題で、これを地区で解決してもらえば簡単である。

④県道大洲榊生線の延長促進をのぞむ。

④四十七年度特殊改良事業としてこれにあてる経費四百万円が内定している。

出海地区

①出海地区海岸壁下に、波殺しを設置してほしい。

②必要か所を調査し、県へ要望したい。

②町道、農林道(尾坂線、寺院神社横または前面、土居、部落内の主要道、出海橋から海岸まで)、林道(仙王まで)の舗装をしてほしい。

②たくさんあるが、いずれも補助対象にならない狭い道なので町単独でおこなわなければならないから、いっせいにこなう

大和地区

①石橋橋たもと道路を、早く新設してほしい。

②今年度すでに業者に発注済みである。

②百十八区(夫上)の農道の舗装を早くしてほしい。

③現地を調査し、土地改良区の計画にしたがって実施する。

③百九区(三島神社付近)の舗装を早くしてほしい。

③現地を調査し、土地改良区の計画にしたがって実施する。

④豊茂簡水に六か所の消火栓がついたが、ホースの助成を願う

④部落で購入したものに付き、三分の一の補助を出す。

⑤回覧板が少ないので、ふやしてほしい。

⑤希望どおりふやします。

白滝地区

①のら猫が多くなったので、対策をのぞむ。

②よい方法が見つからないので研究してみる。

②有線の夜十時のおやすみ番組は、安眠妨害になるので短くしてほしい。

②できるだけ短くします。なお気になるかたは、ポリウムを下げてやすんでください。

③白滝公民館に管理人を設置してほしい。

③他の館との関係もあるので、今しばらくしんぼうしていただきます。

④水道の水が相変わらず濁るので対策を立ててほしい。

④抜本的に改良するため、四百万円の起債を申請している。

⑤県道バイパスの大洋化成付近の農道が悪路で困るので、善処してほしい。

⑤具体的な内容がわからないので、現地で耕作関係者に事情をききたい。

⑥百四十六区(小谷)の道路が悪いので、修理してほしい。

⑥四十七年度中に修理する。

⑦白滝駅前の大田菓子店から南北両方の側溝の修理をのぞむ。

⑦県が整備するとういう話であったが、そのままになっているので、町で調査をする。

⑧峰大越に街路灯を設置してほしい。

⑧四十七年度中に設置する。

⑨柿早橋の手すりが破損しているのを、修理してほしい。

⑨業者に見積りをたのんでいる。

⑩農協前から上満まで、水道給水管を埋め替えてほしい。

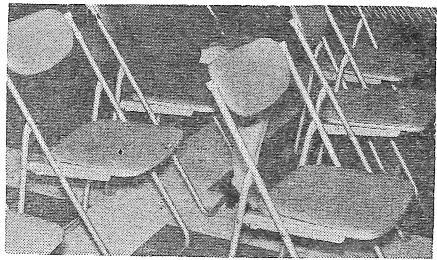
⑩四十七年度中に埋め替える予定。

⑪白滝へ来る観光客のため、駐車場を設置してほしい。

⑪観光協会白滝支部と相談し、土地利用関係について検討をおこなう。

いま最大の悩み

“集まりが悪い”を考える



相生婦人会ではアンケート調査

相生婦人会と下須成の農協婦人会では、会員や部員の集まりの悪さからますます活動が不活発になる現状を打破するため、今年度はまず「なぜ集まらないのか」「集まらない原因はどこにあるのか」ということから取り組むことになり、この四月さっそく、会員や部員の日常生活状態を調べるアンケート調査をおこない、その結果をまとめました。

調査は会員、部員合わせて百九十人に各班長がアンケート用紙を配付、①従事しているしごと②しごとに行く時刻と、しごとから帰ってくる時刻③一日の労働時間④家族の状況⑤健康状態⑥会や部への希望意見などについて問うています。

調査の結果、回収率は百九十人のうち百四十九人で約七八割。参考までに、②や③のよるな集まらない原因に最も関係のあるようなことがらについての調査結果を紹介いたします。

まず、②のうち、しごとから帰ってくる時刻については午後六時が最も多く、この項目の回答者七十七人のうち二十七人。ついで午後五時が二十人。午後五時半が十三人。午後七時が七人。ほかそれぞれ一二人といったところ。

つぎに、③の労働時間の調査結果では、八時間以上と答えた人がこの項目の回答者百二十四人のうち五十一人。六時間から八時間の人が四十二人、六時間以内の人が三十一人という結果。

また、⑤の健康状態については現在健康だと答えている人が、この項目の回答者百四十五人のうち百十人。現在健康を害しているという人が三十五人という結果。

希望多い「なごやかな集まり」

さらに、最も注目される⑥の会

や部にたいする希望意見では「話し合いをして、なごやかにすごす集まりがほしい」といったような意見が多くに多いほか、「しごとに追われている日常なので、会は夜間に開いてほしい。また、時間は余り長くないように、早く帰られるような会にしてほしい」といった意見が目立っています。このほか、「趣味のグループ活動の強化や公害問題など、日常生活の中で必要な知識の学習をすすめてほしい」といった意見も見られます。

実態ふまえた運営を

さて、そこでこの調査結果による対策を考えてみる事ができるわけですが、②の結果からだと、おもに主婦の立場にある婦人がしごとを終えて帰宅し、夜の主婦のつとめを済ませて家を出るのなんん時ごろがよいかと、いうことなどを考える参考になるし、③の結果では、労働時間の実情を考え、た上での会の開き方、たとえば、会に出席することによって逆に心身の疲れがほぐされ、あくる日のしごとと精が出るような内容の会

にしてゆくことや、合理的な会の開き方が必要であることなどの改善策も生まれてきます。また、⑥の調査結果では、会員や部員の望んでいることを直接は握ることができ、魅力ある集まりにするヒントを得ることができそうです。

“集まる”ことの意義を、もう一度思い起こしていただくともに

集まりの悪さで頭を痛めておられるグループや会では、こういった実態は握るアンケート調査を一年に一回くらいは実施し、常に新しい実態を踏まえた上での運営のあり方を検討されてはいかげんか。

めまぐるしいほど変動の激しい現代社会情勢の中で、私たちの生活も年ごとに変化を見せ、人の感覚までも変わります。去年と同じようなことをそのまま今年にもつてくるような感覚で物事をすすめていて、はたして魅力を感じつつ集まる集まりがつづくかどうか、ここに問題があるのではないでしようか……

自転車のカサさし運転禁止



5月1日からダメですよ

二人乗りも…

五月一日から、愛媛県の道路交通法が全面的に改正されました。このうち、私たちに深く関係深いものとして、自転車事故防止

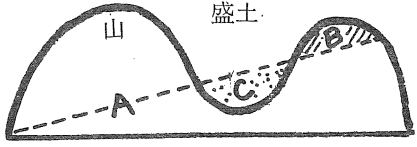
- ① 交通のひんばんな道路で、カサをさして自転車を運転してはいけない。
- ② 十六歳以上の者が、幼児用乗車装置に六歳未満の者を乗車させる場合を除き、自転車の二人乗り禁止。
- ③ 自転車の後部荷台に荷物を積む場合、荷台の前後それぞれ三センチ以上、左右それぞれ十五センチ以上を越えてはならない。以上の規則に違反した場合は一万円以下の罰金か、または、過料に処せられます。

建設課

……を道路取付コースとすると
Aで削った土+Bで切り取った土
=Cの土となるように

ブルドーザーの係です

切取り 係 森川 純行



こんにちは、ブルドーザーの係です。昨年までは、土地改良区に所属していましたが、この四月からまた建設課に席をおくことになりました。どうぞよろしくお願います。「私たち」と



「こんな顔の男です。どうぞよろしく！」

「そんなこといっても、ブルを適当にあやつっておればいいだろうが」といわれるかも知れませんが、そう簡単にはゆきません。最もむづかしいのは、たとえば上の図のように道路をつける場合AやBのところを削って取った土はCの盛土か所の量とうまく合うかどうかといったようなことです。これは、ブルで土をすくうたびに感にたよって測っていかなく



「そんなこといっても、ブルを適当にあやつっておればいいだろうが」といわれるかも知れませんが、そう簡単にはゆきません。最もむづかしいのは、たとえば上の図のように道路をつける場合AやBのところを削って取った土はCの盛土か所の量とうまく合うかどうかといったようなことです。これは、ブルで土をすくうたびに感にたよって測っていかなく

れはなりませんので神経を使います。また、山を削る際、付近の畑や木をいためないようにもしなければなりません。それからこれは私ひとりの仕事ではありませんが、こうやってブルが走り出すようになると、もう一つたいへんなことがあります。それはもうまくなく道路をつける土地の問題です。道路をつけるからには土地の提供が必要でした。しかし、その土地を手離していただくまでには、いろいろたいへんなことがあります。もちろん先祖代々受け継いだ土地を手離すことですから、それがあたりまえではあるのですけど。ただ、ここでの話したいことは、もしお宅の土地がこういう問題にひっかかったら、とにかく道路がほしいのか、それとも「土地が欲しいのか」、どちらかを「道路も欲しいが土地を手離すのはいやだ」というのはどうにもなりません。ところで、この仕事をしていてうれしいときは、もちろん道路が完成したときです。そして地元のみならず「ようならたいわい」「おかげで便利になったわい」と声をかけられたときです。このときは生きがいと、みなさんにたいし感謝の心でいっぱいになります。

道路は私たちの生活にとってなくてはならないもの。まして最近のような社会情勢の中では、水に次ぐたいせつなものです。なぜなら、道路が開けているかないかでこんなに生活水準がちがうのかと思ひ知らされる例があまり

つちガエルとこども



「せんせい、きのうのカエル、もうおきとったよ、カエルはよおきるんじやね」きのうの遠足でつかまえたカエルのことである。少し苦しい遠足だったけれど、年長児二十人、あっちこちで休息をとりながら歩いて一時間二十分。途中泣きべそをかく子、カバンや水とをさげ重そうにベタンベタンと歩らく子、でもとやかくぶじ大和にたどりつくことができた。



カエルを捜すこどもたち

お弁当を食べ終わると、こどもたちは待ちかねたようにもん白蝶やもん黄蝶を追っかけ、豊富な自然の中で目を輝かせている。枯れたレンゲのあぜ道は遠足の目的であるカエル、てんとうむしをつかまえるのに最高。けれど、はじめての経験なのだろう、どこにカエルが住んでいるのかわからずキョロキョロしている。やがてなわしるの水の中、みぞの中、水のたまったレンゲのたんぼなどにいるなん匹ものつちガエルが目にも多いからです。

てんとうむしのペビー、赤い色したカニ、いろいろなものをつかまえて来る「わたしのカエルがにげたー」とワアワア泣きながら追っかける子。自然の中でこどもたちは、みごとにこん虫やカエルたちと一体になり、時間のたつのを忘れさせられてしまう。帰りのバスの中でも、まだ興奮がさめず、バケツのカエルに心が動く。

多分、いつまでもいつまでも、こどもたちの心に生きつづける経験だろう。つれて帰ったつちガエルは、今も大ぜいのこどもたちのよき遊び相手である。

○月○日
長浜保育所係母 川崎弘子

間を感じないような町づくりができることを願ってがんばるつもりです。今後ともどうぞよろしくお願ひします。

お誕生おめでとう!!

4 月

住所	保護者名	続柄	児名	住所	保護者名	続柄	児名
今坊	後藤	定雄	二女 由香里	今坊	賀栄	敏夫	長男 英紀
仁久	島田	忠正	長女 望美	長浜	浅田	純	二女 香織
沖浦	北林	昭憲	三女 真奈美	豊茂	松田	崇幹	長女 由美
黒田	二神	孝	長女 紀子	仁久	奥野	彰一	三男 健作
下須戒	富永	圀利	二男 真樹	出海	田上	繁雄	二女 寿美礼
長浜	鈴木	忠喜	長男 兼一	櫛生	村上	壽男	長女 美千代
谷上	信行	長女	美香				

おくやみ

4 月

住所	死亡者名	死亡時年齢	住所	死亡者名	死亡時年齢
仁久	村木敦三郎	七十歳	長浜	岩城サダコ	六十九歳
長浜	濱田利七	六十七歳	櫛生	西尾 艶吉	八十歳
戒川	田渕 音蔵	七十八歳	柴	渡邊 馬衛	七十八歳
戒川	日野タツヨ	七十五歳	須沢	西浦フジヨ	八十九歳
黒田	石川ちづる	十七歳	須沢	丸田シマノ	九十九歳
白滝	和田 イシ	八十二歳	長浜	中野卯三郎	六十一歳
沖浦	上田 益子	四十五歳	須沢	佐々木字兵	七十七歳
岡	大畑 君衛	五十九歳	今坊	桐田 勉	三十一歳
	貫一	三十九歳			

寄付



100万円!

黒田出身の中野さん

「町民みなさんのために使ってください」と、さる四月十三日、百万円の小切手が町あて届きました。

この寄付の主は、東京都台東区元浅草で金属関係の会社を経営されている中野松夫さん(五十四歳)(中野金属株式会社社長)。

中野さんは、大字黒田出身の方で、現在黒田に住んでおられる中野兼蔵さん(六十四歳)の実の弟さん。終戦直後単身上京され、かんなん辛苦の道を克服して、現在の会社を築かれた方です。

10万円!

長浜出身の高岡さん

「青島の盆おどりをさびれさせないで」という伝言といっしょに、このほど青島公民館に現金十万円が届きました。

寄付の主は、現在大阪市港区弁天四丁目不動産売買取引業を営んでいる「株式会社、高岡」の社長、高岡栄さんといわれる方で、青島の人の話によるとこの方は、大字長浜出身の方で、長浜に住ん

選管委員

新しく決まった選挙管理委員

前任者の任期満了にともない、新しい長浜町選挙管理委員四人と同補充員四人が、さる三月の町議会で決まりました。決まったかたがたは後記のとおりで任期は四年。四十七年度から五十年期間の選挙事務の管理にあたっていました。なお、退任された下須戒の中野浩さん、櫛生の酒井親さん、出海の畑山鶴夫さんには、ぶじ重

責を果たしていただいたことに対し、感謝の意を表したいと思います。

増田晴茂(五十四歳・長浜・前)、土居孝重(五十二歳・柴・元)、矢間善男(六十四歳・今坊・初)、鎌田定子(七十二歳・長浜・初)(補充員)：久保熊男(黒田)、滝内昇(白滝)、本田重太郎(出海)兵頭信男(長浜)。

(なお、さる四月十二日、初委員会が開かれた結果、委員長には増田晴茂氏が再選されました。)

びれてゆく話を聞かれて、ぜひ役立ててくださいと現金を渡され、預かって帰ったという事です。

青島公民館では、このお金でさっそく盆おどり用のゆかたをそろえることを決め、ことしの盆おどりは「そこのゆかたで色どりを添えたい」とっています。

電気がついたことも合わせて、ことしの青島盆おどりは楽しみです。

長浜文芸

＝編集選＝



俳句

病む友を訪えば風鈴の音のやさし
 長浜句会 片岡 一穂

逆吊りの簾夜店の灯が照らす
 長浜句会 菊地起己恵

愛想よく叔母の草の餅

芽ばえ(柴) 小西カメ子

雨すだれ受けて露ため桜草

芽ばえ(柴) 小野 雪子

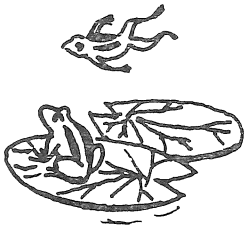
短歌

やぶ椿落ちしく坂を幼孫は足のたしかに登りてゆけり

ありそ短歌会 山口美千子

夫の引く車を押して老の身の坂にかかれば声もあわせぬ

ありそ短歌会 笹本恵美子



一日の流れ作業につかれしか炬燵に入れればや居眠りする。

大和短歌会 岩田 重子

雨の日を歌読み耽るかたはらに蜜柑の皮のいくつかがころがる

大和短歌会 泉 ゆき子



根元の部分 左下に見えるのは碑

豊茂の『こがのき』



天然記念物めぐり

②



全容

この「こがのき」は、昭和四十六年三月十五日に町が指定した文化財です。

大字豊茂、大下幸弘さん所有の木で大下さん宅の前の畑の一角に植えられています。

木の高さは約十五呎。木の最も太い部分の周囲九呎五十センチ。樹令約四百年と推定され、県内で最も古く大きいものともいわれています。木の根元正面には、先代大下兼太郎さんが明治三十九年に建立したという碑があり、南無妙法蓮華経と刻まれています。

町文化財専門委員会の調査による

と、大下さんらは、先祖代々の木を神様の木として、枝を切らないようにたいせつにしていたため、こんな大木になったということだ。

その昔、殿様がやって来てこの木に切り目を入れたとかで、その跡が今もそのまま残っているほか、数多くの寄生木もむらがつてはえており、神様の木にふさわしい貫録を見せています。

「こがのき」について

こがのきは、暖帯植物で、ジャワ、マレーシア地方には約百種もあるということですが、国内では関東から西に分布しているということです。

木の皮は淡い黒色で、同じ形をした薄い皮が白くまだらについて鹿の子の模様になっているところから、別名「かごのき」とか「かのこき」ともいわれており、建築材まき、などに利用されている木です。

◎おながい
 枝や葉を切ったり折ったりしないようお願いいたします。

紅葉散れば父の三回忌近し思ふ
 吾の下衣着て逝きにしことも
 櫛生短歌会 渡辺仁之助

嫁の帰り待ちて木におく甘柿の
 日に日に熟れてゆくは侘しき
 櫛生短歌会 大本 満子

工場誘致の埋立続く我が町の海
 青く春の陽に輝くも
 出海短歌会 稲田 都

もつれつつ花渡りゆく蝶の愛し
 ひざし眩しき園に草ひく
 出海短歌会 池田 蓉子

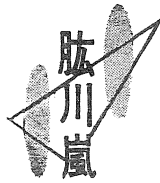
★自由えつらんおよ
 び貸出日時
 毎週月曜日と木曜日
 受付時間は午前九時から午後六時まで

中央公民館図書室

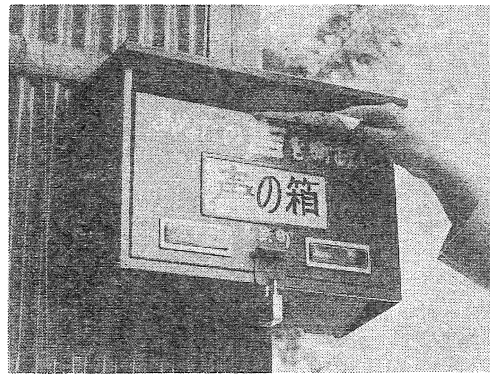
新刊図書 あんない



- 63 天晴れ啞將軍 (白井喬二)
- 64 霧隠絵巻 (白井喬二)
- 65 野火の鴉 (子母沢寛)
- 66 菊五郎格子 (子母沢寛)
- 67 三味線堀 (子母沢寛)
- 68 巷説享保絵図 (林 不忘)
- 69 つづれ鳥羽玉 (林 不忘)
- 70 丹下左膳 (林 不忘)
- 71 新青年傑作選 (横溝正史)
- 72 (1)推理小説(2)怪奇幻想小説編 (4)恐怖ユーモア小説編(5)翻訳編 (西田政治) (6)読物、資料編
- 73 アンドロイドお雪(平井和正)
- 74 人の心は動かせる(相場均)
- 75 こんなタイプを幹部にせよ (鎌田 勝)
- 76 狂ったエデン (D・キーン・Lブテイン)
- 77 寛永無明剣 (光瀬 龍)
- 78 につぼん再発見(村上兵衛)
- 79 おんなに売る心理学 (石川弘義)
- 80 私ならこう勝負する (升田幸三)



お城と温泉がなければ観光地の賞祿がないといわれるが、お城とは昔の役所である。今でいえば県庁や市役所か大きい町村の役場くらいに当たる▲それにしても昔は大きな役所を持っていたものだ。と今さらながら驚かされる。車の置場もない長浜町の役場、それでも総予算は旧大洲、新谷両藩の6万3千台よりはるかに大きくふくらんでいる▲ひるがえって民間企業の先進地などを視察すると、生産施設以外に広大な駐車場、職員や工員のための福利厚生施設のすばらしいこと、運動場から体育館、プールまで整っている所もある▲民主主義になって住民が主権者になったのだからそれまでだと片づけられればそれまでの話、そして役所は公僕くのため場だからそう金をかける必要はないとなれば一応の理は通るようだが、どうもそのようには割り切れないふしがある▲近頃は生活優先でなんでもかんでも政治や行政に仕事がおっかぶされる。ラチがあかぬとひっきりなしに苦情が舞い込む。あちら立てればこちらが立たぬというような問題が特に多くなっている▲昔のお城の殿様のように鶴の一声で片づけられれば世話はないのだが、そうもいかない。時間をかけ苦勞を重ねて利害の調整を重ね、逆に三拝九拝して物事を処理せねばならない▲政治行政だといってもしょせんは住民から選ばれた人間がおこなうものであり、人間が信頼されなければ行政の執行が円かつ欠くことになる▲人間はまた、環境に大きく支配され環境に順応していくものであるから、よい環境づくりは非常に重要なことになる▲生活環境の整備はこの観点から最もたいせつな行政の命題であるが、あわせて政治行政の環境も十分に信頼と安定感を与えるものでなくてはならないだろう。▲区長会の要望の中に役場庁舎の改築を早急におこなえというのがあった。古城のような国宝や文化財になるほどのものを作る必要はないが、精神的には天下の名城におとらぬ行政の殿堂を築くことに町内住民全体の共感を得たいものと思う。



「広報ながはま」を讀まれて、あなたのご感想はいかがでしょう

「広報ながはま」を讀まれて、あなたのご感想はいかがでしょう

適切な紙きれにわかりやすく要件を書いて入れておいていただければ結構です。毎月15日に集めにまわります。

か。何か物足りなさがありはしませんか？

もしあるとすれば、それは自分の知りたいと思っていないことが載っていないからではないでしょうか。テレビでも同じで、自分の見たい番組が多ければ多いほど誰しも満足です。

編集室では常に、この「知りたいことは何か」「知らせなければならぬことは何か」を求め、少しでもみなさんの役に立つ広報紙にしたいと思っています。しかし現実にはその「知りたいこと」を知ることがなかなかむづかしく四苦八苦しています。

そこで町では、声の箱」というのをこのほど町内各所（五月号一ページに掲載）に設置しこれにみなさんの知りたいこと、町政にたいすご意見、苦情、要望などの声を入れていただくよう試みました。声を入れる方法

声の箱

は、適当な紙きれにわかりやすく要件を書いて投入しておいていただければ結構です。毎月15日に集めにまわります。

年間約七十五万円、月約六万円一部約十八円もかけて発行しているこの広報紙が、から鉄砲終り、あまりみなさんの役に立っていないとすれば大へんもったいない話どうぞ発行が待ちどおしくなるような広報紙になるよう、みなさんの声をどしどしお寄せください。編集室（総務課広報係）では首を長くして待っております。

知っそく

一通

ところで五月十五日現在、「声の箱」にこのほどさつそく一通はいつており受け取りました。

内容は、一部の人が町の道路に物を置き通行に支障をきたしているので現地を見てほしい。そして早く清潔な道路にして利用したいというよう内容の要望書でした。町では、さつそく係の者に現場のようすを見せるとともに、現地の区長さんに相談したところ区の申し合わせで通行の妨げにならないよう処置すること話しまとまりました。

開発日誌



- 4・13 開発公社役員会 ひらき① 昭和サポア工場および昭和電工工場
- 4・27 建設予定地変更について② 長浜町工業開発総合事前調査について審議したほか③ 埋立て地災害報告④ 流通団地譲渡状況報告おこなう。
- 4・21/30 長浜地先海域産業公害総合事前調査おこなう。
- 4・27 流通団地分譲選考委員会 ひらき、一部変更のあった事項について協議。

先月号訂正

先月号の本紙で、つぎのとおり誤りがありました。訂正しておわび申しあげます。

◇一ページの声の箱設置場所が「山際の元米岡鉄工所」とあるのは「駒手町の元米岡鉄工所」。

「上老松」成光停留所」とあるのは「上老松」成光菊子さん方の誤り。

◇四ページの一番下で、大和小学校工費が「三千六百五十万円」とあるのは「五千七百六十万円」の誤り。

◇九ページ「こんにちには」の中見出しが「△自称▽自放のお医者さん」とあるのは「△自称▽自放のお医者さん」の誤り。

4月末人口世帯数



■人口 14,088人
〔男 6,650人, 女7,438人〕

4月中の異動＝転入112
・出生13・転出119・死亡17
・職権消除 2＝125増・138減＝13人減

■世帯 3,822世帯
4月中の異動＝転入23・世帯分離による増19・転出15＝42増15減＝27世帯増